経済学研究科における学位論文に係る評価に関する基準

修士課程　経済専攻

〇学位論文が満たすべき基準

修士論文は、経済学、統計学、地域研究、経済史のいずれかの学問領域における基礎的な概念、理論、実証成果、実践的含意等々に関する専門的な知識および理論的、実践的かつ総合的な洞察力と応用力を有していると評価されるもので、意義のある研究課題の発見と論証が行われていると認められるものでなければならない

〇審査委員の体制

・審査は指導教員が所属するコースが担当する
・各コースは審査委員３名（主査１名を含む）を選出する
・主査は、審査委員から選出し、原則、指導教員が務める

〇審査の方法

・審査委員会は、論文の審査および口述試験（最終試験）を行う
・口述試験(最終試験)は、審査委員を含む審査コースの複数の教員が出席して行う
・論文の評点は、優、良、可（以上合格）、不可（不合格）で表示する
・審査委員会による審査結果は、審査コースの議を経た上で教育会議において議決される

〇審査の項目

・研究テーマ、研究手法の設定、先行研究の分析等が適切であるか
・論文構成、論旨展開が論理的で適切であるか
・各研究分野における学術的意義、新規性、独創性を有しているか
・修士学位論文に相応しい基準を満たしているか
・研究倫理が遵守されているか

博士課程　経済専攻

〇学位論文が満たすべき基準

博士論文は、経済学、統計学、地域研究、経済史のいずれかの学問領域における先端的な理論研究や実証研究を行う高度な専門知識と研究遂行能力を有していると評価されるもので、各学問領域において十分な学術的価値を有すると認められるものでなければならない

〇審査委員の体制

・研究科長は教育会議を経て、審査担当コースを指定する
・審査委員会は本研究科の教員５名で構成する
・主査は委員の互選によるが、本研究科の教員でなければならない

〇審査の方法

・審査委員会は、論文の審査および口述試験（最終試験）を行う
・原則として、公開での論文発表会を口述試験（最終試験）とは別に行うが、口述試験を公開することによって、論文発表会の開催に代えることができる
・学位授与できるか否かの議決は、審査委員会委員の合議による
・審査委員会による審査結果は審査コースの議を経た上で教育会議において議決される

〇審査の項目

・研究テーマ、研究手法の設定、先行研究の分析等が適切であるか
・論文構成、論旨展開が論理的で適切であるか
・各研究分野における学術的意義、新規性、独創性を有しているか
・博士学位論文に相応しい基準を満たしているか
・研究倫理が遵守されているか

修士課程　マネジメント専攻

<u>〇学位論文が満たすべき基準</u>

修士論文は、経営学、数量ファイナンスのいずれかの学問領域における基礎的な概念、理論、実証成果、実践的含意等々に関する専門的な知識および理論的、実践的かつ総合的な洞察力と応用力を有していると評価されるもので、意義のある研究課題の発見と論証が行われていると認められるものでなければならない

<u>〇審査委員の体制</u>

・審査は指導教員が所属するコースが担当する
・各コースは審査委員３名（主査１名を含む）を選出する
・主査は、審査委員から選出し、原則、指導教員が務める

<u>〇審査の方法</u>

・審査委員会は、論文の審査および口述試験（最終試験）を行う
・口述試験(最終試験)は、審査委員を含む審査コースの複数の教員が出席して行う
・論文の評点は、優、良、可（以上合格)、不可（不合格）で表示する
・審査委員会による審査結果は、審査コースの議を経た上で教育会議において議決される

<u>〇審査の項目</u>

・研究テーマ、研究手法の設定、先行研究の分析等が適切であるか
・論文構成、論旨展開が論理的で適切であるか
・各研究分野における学術的意義、新規性、独創性を有しているか
・修士学位論文に相応しい基準を満たしているか
・研究倫理が遵守されているか

博士課程　マネジメント専攻

<u>〇学位論文が満たすべき基準</u>

博士論文は、経営学、数量ファイナンスのいずれかの学問領域における先端的な理論研究や実証研究を行う高度な専門知識と研究遂行能力を有していると評価されるもので、各学問領域において十分な学術価値を有すると認められるものでなければならない

<u>〇審査委員の体制</u>

・研究科長は教育会議を経て、審査担当コースを指定する
・審査委員会は本研究科の教員５名で構成する
・主査は委員の互選によるが、本研究科の教員でなければならない

<u>〇審査の方法</u>

・審査委員会は、論文の審査および口述試験（最終試験）を行う
・原則として、公開での論文発表会を口述試験（最終試験）とは別に行うが、口述試験を公開することによって、論文発表会の開催に代えることができる
・学位授与できるか否かの議決は、審査委員会委員の合議による
・審査委員会による審査結果は審査コースの議を経た上で教育会議において議決される

<u>〇審査の項目</u>

・研究テーマ、研究手法の設定、先行研究の分析等が適切であるか
・論文構成、論旨展開が論理的で適切であるか
・各研究分野における学術的意義、新規性、独創性を有しているか
・博士学位論文に相応しい基準を満たしているか
・研究倫理が遵守されているか